

## プログラム

講演会場 10 階 国際会議場

11:20~11:50 特別講演 1

座長：木山 秀哉（東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座）

セボフルラン製造の現場—山口から世界へ—日本発の吸入麻酔薬の製造について—  
田沼 満（セントラル硝子株式会社 ファインケミカル営業部）

14:50~15:20 特別講演 2

座長：尾崎 眞（東京女子医科大学 麻酔科学教室）

韓国の静脈麻酔

金 亨泰（Department of Anesthesiology and Pain Medicine, Presbyterian  
Medical Center/Department of Anesthesiology and Pain Medicine,  
Seonam University College of Medicine）

9:00~9:30 教育講演 1

座長：長田 理（がん研有明病院 医療安全管理）

TIVA の基本

増井 健一（昭和大学 医学部 麻酔科学講座）

9:30~10:00 教育講演 2

座長：長田 理（がん研有明病院 医療安全管理）

TIVA の麻酔管理における脳波モニターの役割

萩平 哲（関西医科大学 麻酔科学講座）

15 : 20~15 : 50 教育講演 3

座長：白神豪太郎（香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科）

小児の TIVA

原 真理子（千葉県こども病院）

15 : 50~16 : 20 教育講演 4

座長：坪川 恒久（東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座）

緩和ケアでのオピオイド鎮痛薬

山口 重樹（獨協医科大学 医学部 麻酔科学講座）

16 : 20~16 : 50 教育講演 5

座長：中尾 正和（JA広島総合病院 麻酔科）

声に出して読みたい TIVA

讃岐美智義（広島大学病院 麻酔科）

12 : 00~12 : 50 ランチョンセミナー

座長：内田 整（千葉県こども病院 麻酔科）

ガス人間と液体人間

上農 喜朗（紀南病院）

共催：日本光電工業株式会社

10:20~11:00 一般演題 (ポスター発表) 1 臨床基礎 1

座長：小板橋俊哉 (東京歯科大学市川総合病院)

P-01 デクスメトミジンの効果部位 TCI を行った 2 症例

林 健太郎 (旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座)

P-02 Minto モデルを用いたレミフェンタニル体内濃度の予測における理想体重に基づく投与の意義

奥野 絢子 (福井大学 学術研究院 医学系部門 医学領域 器官制御医学講座 麻酔・蘇生学分野/がん研究会 有明病院 麻酔科)

P-03 フーリエ解析連動ポアンカレプロット統合スコア (Fc-PIS) を用いた脳波解析麻酔深度モニタの開発：第一報

佐和 貞治 (京都府立医科大学麻酔科学教室)

P-04 目標 BIS 値が得られるプロポフォール効果部位濃度 esTEC (estimated target-effect-site concentration) に基づくプロポフォール自動調節システムの使用経験

松木 悠佳 (福井大学学術研究院医学系部門医学領域器官制御医学講座 麻酔・蘇生学分野)

10:20~11:00 一般演題 (ポスター発表) 2 臨床症例 1

座長：横山 正尚 (高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)

P-05 腎機能障害合併症例での修正電気痙攣療法の麻酔経験

大栗由香子 (雁の巣病院)

P-06 3回の化膿性股関節炎手術を全静脈麻酔で管理した先天性無痛無汗症患者の1例

原 万里恵 (熊本労災病院 麻酔科)

P-07 周術期嘔気・嘔吐に対する予防・治療のための制吐薬による錐体外路症状 (extrapyramidal symptom: EPS) を呈したと思われる8症例の検討

刈辺 誠 (沖縄赤十字病院 麻酔科)

P-08 リドカインアレルギーの疑われる患者の二度にわたる開腹術を全身麻酔併用硬膜外麻酔で安全に管理できた1症例

村上 栄敏 (国立病院機構熊本医療センター初期研修医)

13:50~14:30 一般演題 (ポスター発表) 3 臨床基礎 2

座長：国沢 卓之 (旭川医科大学麻酔・蘇生学講座)

P-09 若年女性におけるプロポフォール予測濃度の検討

富田 温子 (防衛医科大学校 麻酔学講座)

P-10 高度頭低位かつ気腹を行なった患者におけるプロポフォール Target Controlled Infusion の精度

小川 誠子 (福島県立医科大学附属病院 麻酔・疼痛緩和科)

P-11 帝王切開における脊髄くも膜下麻酔施行時の嘔気嘔吐予防に関するネットワークメタ解析

鳥海 岳 (JCHO 徳山中央病院麻酔科)

P-12 TOFcuff による TOFcnt と PTC に基づく筋弛緩度指標と PK モデルの検討

古谷 栄光 (京都大学大学院工学研究科/香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科)

13:50~14:20 一般演題 (ポスター発表) 4 臨床症例 2

座長：重見 研司 (福井大学)

P-13 ترامドールは乳腺外科手術の術後鎮痛に有用か

高橋 京助 (自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

P-14 麻酔の質をどう担保するか?—Quality Management シートを用いた評価—

阿部まり子 (東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座)

P-15 小児ガンマナイフ症例に対するデクスメトミジンを主体とした鎮静法の検討

鎌田ことえ (東京女子医科大学 医学部 麻酔科学教室)

10:00~12:00 TIVA ハンズオンセミナー

コーディネーター：増井 健一（昭和大学医学部麻酔科学講座、昭和大学麻酔科）

インストラクター：小原 伸樹（福島県立医科大学付属病院手術部）

寺島 哲二（獨協医科大学麻酔科学講座）

中島 陽平（防衛医科大学校麻酔学講座）

（募集定員 12 名）

スマートフォンの薬物動態シミュレーターを使って TIVA の実際をエキスパートの指導の下に学びます。アンドロイドあるいは iOS の端末をご準備下さい。

受講料：無料（但し学会参加費が必要、事前予約必要）

13:00~16:00 CVC 実践セミナー

コーディネーター：徳嶺 譲芳（杏林大学医学部麻酔科学教室）

インストラクター：守田 季郎（総合病院 山口赤十字病院麻酔科）

宮崎 直樹（国立病院機構 熊本医療センター麻酔科）

鈴木 智文（愛知県がんセンター中央病院麻酔科）

（募集定員 12 名）

日本医学シミュレーション学会認定のコースです。実体シミュレーターを使って超音波ガイド下中心静脈穿刺の実際を学びます。

受講料：3000 円（学会参加費も必要、事前予約必要）